

家保通信

Vol. 39 No. 9 12月号
東京都家畜保健衛生所



令和7年11月27日

かほクイズ

国内で承認されたアフリカ豚熱のワクチンはあるでしょうか？

- ①ある
- ②ない

台湾で初となるアフリカ豚熱発生

10月21日に台湾の養豚場でアフリカ豚熱が発生しました。発生農場では食品残さを給与しており、疫学調査の結果、**加熱不十分な食品残さが感染源**であると報告されています。食品残さを給与する際には、肉を扱っていない事業所から排出された食品、もしくは90℃60分以上の加熱処理がされた食品を利用してください。また、引き続き飼養衛生管理基準の遵守徹底をお願いします。

日頃から健康観察を実施し、**異状を確認した際にはすぐに当所までご連絡ください。**



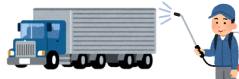

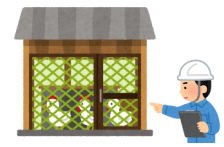

高病原性鳥インフルエンザに警戒しましょう

右表の地域で高病原性鳥インフルエンザが発生しています(11月25日現在)。また、**群馬県高崎市で野鳥での高病原性鳥インフルエンザ陽性****が確認されています。**11月時点で既に5件発生しています。以下の飼養衛生管理基準重点7項目を中心に、引き続き衛生管理を徹底しましょう。**異状を確認した際には速やかに当所までご連絡ください。**

発生日	発生場所	飼養羽数
10月22日	北海道白老町	約45.9万羽
11月2日	北海道恵庭市	約23.6万羽
11月4日	新潟県胎内市	約63万羽
11月9日	新潟県胎内市	約28万羽
11月22日	宮崎県日向市	約4.8万羽

(11月25日現在)

飼養衛生管理基準重点7項目

- ①衛生管理区域に立ち入る者の**手指消毒** 
- ②**衛生管理区域専用の衣服及び靴**の設置並びに使用 
- ③衛生管理区域に立ち入る**車両消毒** 
- ④家きん舎に立ち入る者の**手指消毒**
- ⑤**家きん舎ごとの専用の靴**の設置及び使用 
- ⑥**野生動物の侵入防止**のためのネット等の設置、点検及び修繕 
- ⑦**ねずみ及び害虫の駆除** 



動物感謝デーに参加しました

11月15日に上野恩賜公園で行われた動物感謝デーに参加しました。ステージイベントでは、クイズ形式で家保獣医師の業務を紹介しました。展示ブースではペット操作や顕微鏡観察の体験コーナーと、細菌培養培地や寄生虫標本の展示を行いました。子供や外国人、獣医学生など多くの方に家畜保健衛生所の役割や家畜の伝染病について知っていただくことができました。今後も家畜伝染病発生防止のため、広報を続けてまいります。



↑ステージの様子



↑ブースの様子



牛サルモネラ症について

牛サルモネラ症は、細菌による感染症で、発生すると経済的損失の大きい疾病です。子牛から成牛まで感染し、若齢の牛ほど重篤化しやすい傾向にあります。

症状

元気消失、食欲不振、発熱、黄白色水溶性の悪臭の強い下痢、粘血便等が起こり、重症化すると**死亡**します。搾乳牛では脱水による乳量の減少、妊娠牛では早産・流死産が起こることもあります。

感染経路

ネズミや野鳥などの野生動物、人や車両、保菌牛の導入などにより農場に持ち込まれ、環境が汚染されます。環境から感染した牛から**同居牛間の経口感染、母牛の胎盤や血液を介して子牛に感染する垂直感染**によって広がります。発症牛は下痢が治まっても糞便中に排菌し続け、**菌は環境中に約6か月も生存して感染源**となります。

予防

導入牛の隔離によって、他の牛への感染を防ぎましょう。**飼槽や給水器の残さは感染源**となります。定期的な清掃・消毒を実施しましょう。

治療

獣医師の判断により、抗生物質の投与を行います。



↑牛サルモネラ症を発症した牛

クイズの答え：②

国内で承認されたアフリカ豚熱のワクチンはありませんが、特定の遺伝子を欠損させて病原性を低くした“遺伝子欠損型弱毒生ワクチン”の開発が進められています。

発行日 令和7年11月27日

編集発行



東京都家畜保健衛生所

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/animal/kaho/>

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町
大字平井2759

TEL :042-588-7171

携帯:090-6941-4315(緊急用)

